

資産管理ビジネスに参入

木村経営 3社で合同会社設立

木村経営ブレーン(金沢市)は、大阪市、京都市の会計事務所と連携し、資産管理ビジネスに乗り出した。3社で合同会社を設立し、顧客の資産全体を見据えた戦略的な将来設計を提案す

る。合同会社「SHK」は同社と関総研オフィスソリューション(大阪市)、ひろせ総研(京都市)が3分の1ずつ出資して設立した。スタッフは総勢150人で、キャピタル・アセット・プランニング(大阪市)のシステムを導入し、顧客の資産を一元管理する。木村経営ブレーンによると、所得税など個人への課税が強化される見通しがある中、資産を効果的に防衛するためにも、金融、不動産、保険、税務を包括した統合的な資産管理が求められている。特に相続分野は、緊急性が低いために、他

の資産に比べて有効な対策が遅れがちだとい、3社でノウハウを共有して提言力を高める。木村岳二社長は「資産全体を把握できる会

計事務所の使命として、資産管理ビジネスに話した。

「原発代替はガス」がセミナー
北陸ガス体エネルギーライン(北陸)のセミナーは16日、金沢市の普及促進協議会(G

「トクが安い」と述べ、風力や太陽光よりガスが代替エネルギーとして有力とした。石川県方

と強調した。石川県のガス事業者から約120人が参加した。「エネルギー分散化のカギはガス」と題して講演した石井氏は

「天然ガスは発電コストが安い」と述べ、風力や太陽光よりガスが代替エネルギーとして有力とした。石川県方

進協議会の小新吉彦会長があいさつした。

新たな人の流れ生まれた

金沢市香林坊の複合ビル「香林坊ラモーダ」に人気のセレクトショップが開業したことで、ラモーダ前の歩行者通行量が以前の3倍に増えたことが、金沢商業活性化センター(TMO)の調査で分かった。

休日の通行量が増え、平日を逆転。男女比も逆転し、女性が半数を超えた。金沢TMOは「ビジネス街から、ファッショ

ンター(TMO)の調査は、9月10日のビルムス、ジャーナルスタードの開業を受け、開業前の9月2日と同4日、開業後の10月7日と同9日に、ラモーダ前と、国道を挟んで斜め向かいにある北国会館前の2地点で行われた。

香林坊 ラモーダ前 歩行者3倍に

金沢TMO通行量調査

休日、ラモーダ前の間帯が通行量のピークに
通行量が、開業前の2971人から9187人になった。特に、日銀方面からの歩行者が3.5倍増えた。OGAが開業。ラモーダの5324人に増えた。

また、開業前は、買い物や行楽のピークとされる休日の昼から夕方時間帯の通行量が少なかったが、開業後は、その時

休日女性アップ
ビジネス街からファッション街へ



を大切にしよう説く

国ユース会の全国交流大会で、発見があった。駅や空港に行き出迎えるだけでなく、オプションのゴルフに参加した顧客のタクシーを手配し、見送る地元のユース会員がいた。「当地のおもてなしの精神にあらためて

立。2008年10月株式会社化。式1016億円)。11年3月末金沢支店の職員は約40人。

海銀と業務協定

北陸銀

支援態勢を強化

締結により、上海地区に進出する取引先に、きめ細かい情報を提供し、支援につなげる。これで北陸銀行が業務提携する中国の銀行は4行となった。

北陸銀行はこれまで中国全土やアジア全域

北陸経済